

第604圖

ががいも科



第605圖

ががいも科



第606圖

ががいも科



こかもめづる

Tylophora nikoensis Matsum.

原野ニ生ズル多年生草本。莖ハ細キ纏繞莖ヲ成シ、長ク延ブ。葉ハ對生シ、短柄ヲ有シ、長サ3-6cm許ノ披針形ヲ成ス。基脚ハ心臓形ヲ呈シ、全邊ニシテ銳尖頭ヲ有ス。夏月、葉腋ニ葉ヨリ長キ花梗ヲ抽キ、分枝シテ暗紫色ノ細花ヲ着ク。萼細小、五裂。花冠五深裂、裂片卵形、花心ニ葯冠アリ。花後細長キ薔薇ヲ結ビ、後開裂シテ絹絲状ノ白絮ヲ有スル平扁種子ヲ飛バズ。

おほかもめづる

Tylophora aristolochioides Miq.

山地ニ生ズル多年生ノ蔓性草本。莖ハ細キ纏繞莖ヲ成シテ長ク伸ブ。葉ハ對生シテ柄ヲ有シ、披針形乃至三角狀披針形ニシテ大キク、長サ往々15cm餘ニ及ビ、下部ハ耳形ヲ呈シ、耳垂圓シ。夏日、葉腋ニ頗ル短キ花穗ヲ出シ、短ク分枝シテ淡暗紫色ノ細花ヲ着ク。萼ハ綠色五裂。花冠ハ五深裂シ、幅狀ニシテ面ニ細毛アリ。花心ニ葯冠アリ。薔薇ハ著シク開出し一直線ヲ成シ、細長ニシテ末狭窄シ、開裂セバ白絹毛ヲ有スル平扁細長ノ種子ヲ出ス。

さくらん (玉蝶梅)

Hoya carnosa R. Br.

南方暖地ニ生ズル多年生ノ蔓性草本。莖ハ岩面ニ着キテ長ク匍匐ス。葉ハ有柄對生シ、橢圓形ヲ呈シ、全邊ニシテ厚キ肉質ヲ成ス。夏日、葉腋ニ一花梗ヲ出シ、多數ノ小花ヲ毬狀ニ開キ、白色ニシテ中部淡紅ヲ帶ビ、香氣アリ。毎花ノ長キ小梗ハ花梗頂ニ繖形ニ出ヅ。花冠幅狀ニシテ五深裂シ、其面ニ絨毛ヲ布ク。花心ノ葯冠ハ星芒狀ニ開出シ、五突起ヲ成ス。薔薇ハ狹長ニシテ末漸尖ス。觀賞品トシテ栽培セラル。寒氣ヲ恐ル、故ニ冬月ハ溫室ニ入レ保護スペシ。和名櫻蘭ハ花容ニ基ク。漢名毬蘭(慣用)

したきりさう 一名 したきさう

Stephanotis japonica Makino.

暖地ノ海岸近キ林中ニ生ズル常綠藤本。莖・葉ハ嫩時ニハ軟毛ヲ被リ、切レバ白乳液ヲ出ス。葉ハ長柄アリテ對生シ深綠色、卵狀橢圓形全邊ニシテ急速銳尖頭、心臓底、質稍厚ケレドモ柔ナリ。六月開花ス。聚繖花序ハ腋出シ二-五花ヨリ成リ、花ハ大ニシテ徑5cm内外、白色ニシテ芳香アリ、花中ヨリ黒色ノ液ヲ出スコト多シ。萼片ハ綠色ニシテ卵狀披針形、全緣。花冠ハ高脚盆形ヲ呈シ、下ハ花筒ヲ成シ、舷部ハ五深裂片ト成リ、裂片ハ卵狀披針形或ハ披針形ニシテ鈍頭ナリ。副花冠ハ五箇アリテ柱上ニ著生ス。花後薔薇ヲ結ビ二箇アリテ平滑ナル長角狀ヲ成シ長サ20cmニ達シ直線ニ平開シ生時綠色ナリ。和名したきりさうハ井岡冽氏ノ説ニ據リシ者ナリ、而シテ是レ或ハ舌切草ナランモ其意今分明ナラズ、したきさうハ蓋シ其略セラレシ者ナラン。

第607圖

ががいも科



第608圖

ががいも科



きじらん
Marsdenia tomentosa
Morr. et Decne.

山地樹陰ニ生ズル常綠ノ多年生纏繞藤本ニシテ暖地ニ多シ。莖ハ強壯ニシテ下部ハ木質ヲ呈シ、上部ハ綠色草質ナリ。高サ1-3m内外。葉ハ對生、全邊、圓形ニシテ尖リ、葉面光澤アリ。夏日、葉腋ニ短キ花梗ヲ抽キ、梗上ニ淡黃白色ノ有梗小花ヲ繖形狀ニ集メ着ク。萼ハ五裂、裂片圓形、小梗ト共ニ短細毛アリ。花冠ハ五深裂シ、花喉、筒内ニ毛アリ。花心ニ葯冠アリ。果實ハ綠色巨大ニシテ橢圓形ヲ成シ、種子ニ白色ノ種髪アリ。漢名牛嫋菜(誤用)

第609圖

ががいも科



たうわた (蓮生桂子花)

Asclepias curassavica L.

南米ノ原產ニシテ觀賞花トシテ庭園ニ培養スル一年生草本ニシテ高サ60-90cmニ達シ、白乳液ヲ出ス。莖ハ綠色ニシテ直立、廣披針形ヲ成シテ尖リ、梗上ニ繖形圓形若クハ長幅邊頂ニシテ全緣。花冠ハ五深裂シ、裂片狹シ。花冠ハ黃色ヲ呈シ、蓋帽状開裂曲シ。花後獸角狀ノ薔薇ヲ結ビ、種子ノ白絮ヨリ短シ。和名ハ唐那ノ指シテ利用シ難シ。唐ハ綿ノ指シモノナレドモ、此ノ如キ時ハ渡リセシモノナレドモ、此ノ意味スルナリ。